

2018

2

～新しい「公」づくり市民の皆様と～

QSK



## CONTENTS

事業所の行事より	P 2～P 3
クリスマス／かがやきクラブだより	
託児所しゅーくりーむ閉所のお知らせ	P 3
現場で働くスタッフの声	P 4
内部研修報告	P 4
9月～12月 活動実績	P 5
移動サービス運転者講習会開催案内	P 5
10月～12月 会の動き	P 6
チャレンジクラブのクリスマス	P 6
寄附金のお礼	P 7
グループ事業所案内	P 8
ICTサポートセンターより	P 8



クリスマスのお昼ごはん(まちの子ども保育園)

市民生活支援センター  
ふくしの家

## はじめよう!

あけましておめでとうございます。多くの皆様にご支援を賜りながら、発足から22回目の新年を迎えることに、会を代表します。心より感謝申し上げます。

今でこそ公のいわゆる「サービス」と呼ばれるものにシフトし、その大部分を占めていますが、22年前というとNPO法や介護保険もなく、小さな民家で託児所（当時は一時預り等はなかった）から始め、宅老所、移動サービスなど高齢者や障がい者の小さなニーズを拾いながら、現金で利用料をいただき、賃金と呼ぶにはどうかというボランティアのような時給で学生から主婦が「住民参加」という形でかかわりました。私はとくに約2年余り、24時間365日事業所に住み込んで応じてきましたが、当然赤字で、障害者施設に出稼ぎなどしながらつないでいくという、当時「まともな仕事をしろ」という親のアドバイスは今でも的確だったと振り返ります（笑）。

会の歴史を話せるくらいの年月が経ち思うことは、「昔、私たちがやつてきたことに戻っている」というNPOの先駆者の人たちの声です。総合事業の始まりや、国が推進しようとしている「共生社会の実現」「我が事丸ごと」という御旗は、30年度以降変わり続ける社会保障の枠組みの一端を国民一人ひとりが担うことを意味します。今さらという反発の声や、財源がない代替手段と意識されるのも、これまでの制度サービス一辺倒の方法に邁進した「依存」の結果でもあります。制度充実も必要だけれども「助け合い」や「住民参加」の推進も20年以上も前から大切であると説いてきた全国の先駆者たちの真意がどこにあつたのか、すでに人口減少が進んでどうにもならないとか、大きな災害が起きて気づくということがないようにしたいものです。

制度はいつも後追いですが、早く始めることに理解は伴わないこともあります。理想ばかりとはいきませんが「何のためにやるのか」「必要なことは何なのか」、NPOとしてそうした精神を見失わない組織でありたいと願っています。

皆々様に良き年となり、本年もよろしくお願い致します。

代表 江口 陽介



まちのホーム循誘



ふくしの家会報は発行月の関係で2月とはいえクリスマス色が強い仕上がりになっています。それに節分、バレンタイン、ひな祭り…楽しい行事が次々催される予定です。遅ながらも皆様の笑顔をお届けしまーす♪



まちのホーム医大前



Merry Christmas! Hope you are happy and smiling.

メリークリスマス！あなたが幸せと笑顔であることを願っています

## 託児所しゅーくりーむの閉所について

日頃は当園の保育、運営についてご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。この度、人材不足などの諸事情により平成30年3月31日をもちまして約20年間続けてきた託児所しゅーくりーむを閉所することに致しました。託児所しゅーくりーむではニーズにお応えできなくなりますが、小規模保育事業での一時預かりや休日保育等の制度を活用し、出来る限りの対応を考えていきます。新体制は下記の予定で行いますのでご確認下さい。尚、ご不明の点は遠慮なくお尋ねください。

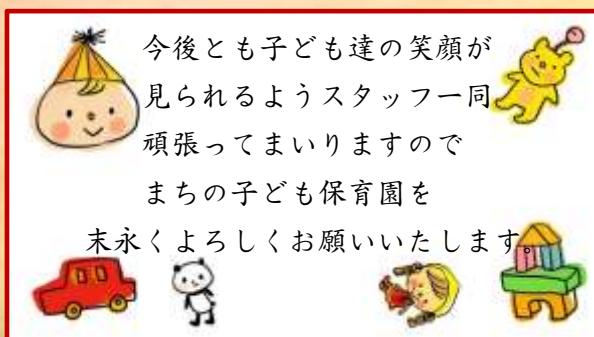
### まちの子ども保育園(小規模保育事業)新体制予定

	新(平成30年4月1日から)	旧(平成30年3月31日まで)
通常保育	0・1・2歳(定員各3名)所属園児 開所日 月～土(日祝日12/29～1/3除く) 標 準 8:00～19:00 短時間 8:30～16:30	0・1・2歳(定員各3名)所属園児 開所日 月～土(日祝日12/29～1/3除く) 標 準 8:00～19:00 短時間 8:30～16:30
休日保育	0・1・2歳(定員5名程度) 保育認定(3号認定)を受けた佐賀市在住の児童 開所日 日祝日(1/1～1/3除く) 時 間 8:30～17:30 利用料 2,000円	なし
一時預かり (自主事業)	0・1・2歳(定員5名程度) 保育認定を受けていない佐賀市在住の児童 開所日 通常保育の開所日のうち 14日／月 時 間 8:30～17:00(時間外は要相談) 利用料 1日 1,800円(給食含む) 半日 1,000円(給食なし)	なし



※上記表は予定になります。確定しましたら改めてお知らせいたしますのでご了承ください。

お問い合わせは まちの子ども保育園 TEL 0952-22-3744



## かがやきクラブだより

クリスマス会では、ゲストにでーぶやまださんを招き、手品とバルーンアートを披露して頂きました。  
利用者さん、兄弟児さん、保護者さんも大喜びでした。



ネタバラシまでして頂きました♪サンタさんにもなって頂き、プレゼントをもらう子ども達はとても嬉しそうでした。保護者さんとスタッフは、ポップコーン、フランクフルト、たこ焼きの屋台、子ども達は「なんしようと」「ちびまる子ちゃん」のダンスをしましたが写真は撮り忘れました(笑)

管理者 奥川

夢中で駆け抜ける10代  
真剣に将来を考え始める20代  
人生の分かれ道を迎える30代  
迷いながら信じた道を突き進む40代  
残り時間を意識して選択する50代  
自分を確立し始める60代  
どの年代もあっという間に過ぎる  
行きたい所があるなら行く  
会いたい人がいるなら会う  
やりたいことがあるなら全てやる  
人生は自分が思うよりも短く  
いつ終わるのかわからないから  
～あっという間の人生 田口久人

私は金立特別支援学校放課後児童クラブのチャレンジで働いています。

チャレンジの仕事は子どもと関わる仕事で、今年で16年目になります。それまでの私のキャリアには子どもと関わった経験がなく、あるのは自分の子どもの子育てしか経験がなかったので、不安でいっぱいでした。今まで何事もなく勤めることができたのは、一緒に働くスタッフのおかげだと感謝しています。

入社当時は小1から高3まで利用する子どもが多く、一人ひとり対応する内容(処置)も違うため、まずは処置の内容や子どもたちの顔を覚えることで精一杯でした。一日無事終わりますようにと、毎日が緊張と不安の日々だったことを、今はなつかしく思い出しています。

午後2時20分を過ぎた頃から、子どもたちの『ただいま』の声が響きます。バイタルチェックで健康を確認した後は、宿題やDVD・絵本・お散歩など、子どもに合った遊びや、子どもが新たな興味を引き出すような遊びを工夫しながら、楽しく過ごしてもらえるように心がけています。

今では、子どもたちの元気な顔や声がいとおしく、今日も子どもたちの笑顔に癒しとパワーをもらい頑張っています。



私は金立特別支援学校放課後児童クラブのチャレンジで働いています。

チャレンジの仕事は子どもと関わる仕事で、今年で16年目になります。それまでの私のキャリアには子どもと関わった経験がなく、あるのは自分の子どもの子育てしか経験がなかったので、不安でいっぱいでした。今まで何事もなく勤めることができたのは、一緒に働くスタッフのおかげだと感謝しています。

入社当時は小1から高3まで利用する子どもが多く、一人ひとり対応する内容(処置)も違うため、まずは処置の内容や子どもたちの顔を覚えることで精一杯でした。一日無事終わりますようにと、毎日が緊張と不安の日々だったことを、今はなつかしく思い出しています。

午後2時20分を過ぎた頃から、子どもたちの『ただいま』の声が響きます。バイタルチェックで健康を確認した後は、宿題やDVD・絵本・お散歩など、子どもに合った遊びや、子どもが新たな興味を引き出すような遊びを工夫しながら、楽しく過ごしてもらえるように心がけています。

私は金立特別支援学校放課後児童クラブのチャレンジで働いています。

チャレンジの仕事は子どもと関わる仕事で、今年で16年目になります。それまでの私のキャリアには子どもと関わった経験がなく、あるのは自分の子どもの子育てしか経験がなかったので、不安でいっぱいでした。今まで何事もなく勤めることができたのは、一緒に働くスタッフのおかげだと感謝しています。

入社当時は小1から高3まで利用する子どもが多く、一人ひとり対応する内容(処置)も違うため、まずは処置の内容や子どもたちの顔を覚えることで精一杯でした。一日無事終わりますようにと、毎日が緊張と不安の日々だったことを、今はなつかしく思い出しています。



佐賀県障害者ICTサポートセンター「ゆめくれよん+」では、佐賀県委託事業として障害者に対する普及事業を行っています。私は「ゆめくれよん+」で障害者と接するようになって13年目になります。

ボランティアとして10年、ICTボランティア養成講座に参加したことからボランティアとして活動を始めました。教室終了後の『楽しかった！』という言葉は喜びとやりがいがありました。活動の中で一番大切なのは、パソコンの技術よりも障害のある方への接し方だということも教えていただきました。そして今、スタッフとして2年が経ちました。障害者の役に立ち、障害のある人に必要なサポートが必要だと思っています。ただ最近、教室での参加生徒数が減少傾向にあるのがちょっとした悩みです(笑)。



ボランティアとして10年、ICTボランティア養成講座に参加したことからボランティアとして活動を始めました。教室終了後の『楽しかった！』という言葉は喜びとやりがいがありました。活動の中で一番大切なのは、パソコンの技術よりも障害のある方への接し方だということも教えていただきました。そして今、スタッフとして2年が経ちました。障害者の役に立ち、障害のある人に必要なサポートが必要だと思っています。ただ最近、教室での参加生徒数が減少傾向にあるのがちょっとした悩みです(笑)。

チャレンジドクラブ 中島 安代

スタッフとして

ゆめくれよん+ 福田 まゆみ



## 内部研修報告

平成30年1月25日 / ふくしの家事務局会議室 / 18:30~19:30

ふくしの家理事長江口による内部研修も今回で3回目になりました。今回のテーマは『総合事業』



地域包括ケア等の説明時によく登場する植木鉢図、その土の部分「介護予防・生活支援」が軽度者にとって最重要になってくるわけです。構成されたそれぞれに意味があります。

- ① 鉢「すまいとすまい方」生活基盤である住まいが整備されどのようにそこに住むのか住まい方が確保されていることが地域包括ケアシステムの前提です。
- ② 土「介護予防・生活支援」立派な住まいだけでは地域で生活を継続することはできません。健康を維持し地域で暮らし続けるための継続的な活動(介護予防) 最低限の尊厳ある生活を送るための支え合い(生活支援)が必要です。

③~⑤葉「医療、介護、福祉」鉢と土があつてこそ(医療・看護)(介護・リハビリテーション)(保健・福祉)となり 必要に応じてケアマネジメントに基づき専門職から提供される専門サービスを受けられます。

⑥ 皿「本人の選択と本人・家族の心構え」植木鉢の受け皿…介護が必要になった場合どのような生活を送りたいのか、本人及び家族がしっかりとと考え、共に理解し、心構えを持つことが重要となります。

『新しい仕組み等は10年位かけて見えてくる。働きかけは平等 育つのはまちまち』

この言葉が印象的でした。直ぐに結果は出ないけれど、地域づくりに関わっていくことから始めたいものです。

## 会の実績

## 訪問介護

	ホームヘルプサービス				まちの移動ケアサービス			
	9月	10月	11月	12月	9月	10月	11月	12月
介護輸送	1,046	1,081	988	1,013	744	720	662	645
身体・生活	134	125	123	123	111	97	95	114

## 小規模多機能型居宅介護

	まちのホーム医大前				まちのホーム循誘			
	9月	10月	11月	12月	9月	10月	11月	12月
開所日数	30	31	30	31	30	31	30	31
実利用人数	24	24	24	24	29	29	29	28

## 住宅型有料老人ホーム

## 福祉有償運送

	ケアホーム					ふくしの家			
	9月	10月	11月	12月		9月	10月	11月	12月
開所日数	30	31	30	31	実利用人数	3	3	3	4
実利用人数	22	22	21	22	延回数	21	21	22	24

## 特別支援学校放課後児童クラブ(佐賀県委託事業)

	チャレンジクラブ					かがやきクラブ			
	9月	10月	11月	12月		9月	10月	11月	12月
開所日数	23	24	23	22	開所日数	21	24	23	20
実利用人数	79	79	75	66	実利用人数	161	165	171	161

## ささえあい(循誘地区)

## 来ん家(循誘地区)

	ふくしの家					ふくしの家			
	9月	10月	11月	12月		9月	10月	11月	12月
買い物	0	1	0	0	体操教室	33	28	30	35
その他	0	0	1	0	買い物サロン他	7	7	8	12
					実利用人数	40	35	38	47

## 子育て支援事業

まちの子ども保育園				
	9月	10月	11月	12月
開所日数	20	21	20	20
児童発達支援	80	102	94	96
放課後等デイ	7	6	5	7
開所日数	30	31	30	31
一般保育	171	174	159	164
開所日数	20	21	20	20
小規模保育	143	127	140	106

## 障がい者ICTサポートセンター(佐賀県委託事業)

	ゆめくれよん+			
	9月	10月	11月	12月
ボランティア派遣	4	9	33	6
パソコン教室	17	10	9	7
ボランティア養成	11	9	0	8
ボランティアスキルアップ勉強会	0	0	0	0
ふくしの家パソコン事業	33	30	31	32

1月18日(木)佐賀県地域共生ステーション連絡会資質アップ研修会の一つとして映画「ケアンズ～あなたでよかったです～」の上映会を開催しました。上映開始時間が早かった事や唐津地区で2月に開催されることもあり60名ちょっとのこじんまりとした集まりになりました。皆さん熱心に鑑賞され、エンドロール終了後には拍手が起り感動的でした。

ケアンズ公式サイトで自主上映会の日程がわかるようになっていました。是非子ども達に見せたい映画です。介護職員には原点回帰になるのではないでしょうか。

お勧めです！



映画「ケアンズ」上映会の様子(アバンセ4F研修室)





## 会の動き

- 1日 移動サービス認定運転者講習  
 4日 第3回さが現場の声と想いをつなぐ懇親会（地域共生社会・知事との懇談）  
 10日 佐賀市介護予防講演会参加 11日 佐賀県子ども課来訪 地域包括ケア推進アドバイザー／みやき町  
 12日 ふくしの家事務局会議 ふくしの家ヘルプ会議 内部研修（認知症対応養成講座）  
 16日 認知症介護リーダー研修講師／済昭園 17日 ふくしの家事業監査 川副ネットワーク講師／川副支所  
 18日 佐地共連世話人会 20日 ふくしの家総会  
 21日 地域共生交流イベント／鹿島市 介護予防活動取り組みのための勉強会／鍋島  
 23日 来ん家買物サロン／三瀬 24日 佐賀市SC連絡会／東与賀支所  
 25日 地域包括ケア推進アドバイザー・神埼市背振町語ろう会  
 26日 総合事業の講話／江北町 ふくしの家ヘルプ会議 まちのホーム循誘会議  
 27日 地域共生交流イベント／東与賀 30-11/1日 さわやか全国ブロック戦略会議／両国



- 9日 佐賀県SC連絡会 13日 ふくしの家事務局会議  
 14-15日 シルバー人材センター受託福祉有償運送講習会／伊万里 16日 白石町社会福祉大会シンポジウム打合せ  
 18日 介護予防活動取り組みのための勉強会／鍋島 18-19日 地域支え合い担い手養成事業／鹿島市  
 20日 多久市訪問・地域包括ケア推進アドバイザー  
 22日 佐地共連ブロック会議 地域共生ステーション資質アップ研修・井上謙一氏／アバンセ  
 23日 来ん家外出サロン／武雄 25日 ふくしの家全体懇親会／津田屋  
 27日 ぶりん実施指導 ふくしの家事務局会議 嬉野市吉田訪問・地域包括ケア推進アドバイザー  
 28日 佐賀市生活支援コーディネーター連絡会 まちのホーム循誘会議  
 29日 循誘運営推進会議



- 3日 鳥栖地区地域共生交流イベント  
 7日 地域包括ケア推進アドバイザー／神埼市 地域包括ケア推進アドバイザー／嬉野市吉田地区  
 8日 循誘校区まちづくり協議会福祉部会 9日 田代北サロン立ち上げ会  
 13日 地域共生ステーションアドバイザー派遣／佐賀市内 14日 ふくしの家事務局会議  
 地域共生ステーションアドバイザー派遣／大町2件 地域包括ケア推進アドバイザー／千代田町  
 15日 地域共生ステーションアドバイザー派遣／唐津市2件 16日 白石町社会福祉大会・講師 医大南総合事業勉強会  
 18日 地域包括ケア推進アドバイザー／江北町 地域共生ステーションアドバイザー／小城市2件  
 19日 佐地共連世話人会 さが現場の声と想いをつなぐ知事懇談／県庁  
 20日 地域共生ステーションアドバイザー／脊振 江北町地域包括ケア推進アドバイザー派遣  
 21日 来ん家外出サロン／太良 太良地域包括ケア推進アドバイザー／神埼公民館  
 22日 来ん家体操教室 ふくしの家ヘルプ会議 25日 循誘クリスマス会  
 26日 地域共生ステーションアドバイザー／佐賀市内 27日 地域共生ステーションアドバイザー／佐賀市内  
 まちのホーム循誘会議 28日 地域共生ステーションアドバイザー／神埼



12月22日チャレンジ  
ドクラブのクリスマス  
会を開催しました。

今年は出し物としてスタッフの音楽に合わせた手遊びや学校の先生方のクリスマスソング演奏会を行いました。演奏会は他の先生方も参加され、とても楽しいひとときでした。  
 (管理者 川崎)



## 【贊助会費及び贊助寄附】

平成29年7月～平成29年12月受付まで

ありがとうございます  
心より感謝いたしま



## 認定N P O 法人～贊助寄附金のお礼～

引き続きのご支援とご協力を

この度は、本会の活動にご賛同いただき、ご寄附という形でNPO活動推進にご協力賜り誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

社会貢献はしたいけれどもボランティア等をする時間ないという方がたくさんおられます。その代わりとして、自身の関心のある地域ボランティアやNPO活動へ、善意の寄付という形でご参加いただける方も少しづつですが増えてきております。お寄せいただきました寄附金につきましては、皆様からの地域貢献へのご参加とご意志の表明と受け取り、大切に活用させていただきます。

これからもNPOとしての使命を忘れず、スタッフ一同共有し、福祉のあるより良い佐賀県の地域づくりの一助になるよう努力してまいりたいと思います。



暑や寒やも彼誰哉。今年の春  
三月十七日から一月三日也。

11月25日土曜日の夜、ふくしの家全体の懇親会を諸富町の津田屋で開催しました。忘年会等もそれぞれ事業所毎にしか行わないため長年勤務していても知らない顔ばかり!?初顔合わせや、お久しぃぶりねの良い集いとなりました。横尾理事の記憶では全体が集まるのは10数年振りらしく、次回開催は2025年問題以降かもしれませんね（笑）予定していたビンゴゲームはしませんでしたが、空くじなしの抽選会のため取引先各社にご協力頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。有難うございました。



## 事業所

- ケアホームふくしの家【住宅型有料老人ホーム】  
佐賀市東佐賀16番2号／電話0952-37-5102
- まちのホーム循誘【小規模多機能型居宅介護】・グループホームじゅんゆう寮【共同生活援助】  
佐賀市東佐賀16番2号／電話0952-28-4286
- ふくしの家ホームヘルプサービス【訪問介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】  
佐賀市東佐賀16番2号／電話0952-41-9200
- まちの移動ケアサービス 鍋島センター【訪問介護・居宅介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】  
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F／電話0952-34-2790
- まちの子ども保育園【佐賀市認可小規模保育施設】・日常生活支援ルームぶりん【児童発達支援・放課後等デイサービス】  
託児所しゅーくりーむ【佐賀県認証保育施設】  
佐賀市大財6丁目4番4-66号／電話0952-22-3744
- まちのホームひかり【通所介護】現在休止中  
佐賀市光一丁目9番17号／電話0952-41-8422
- 佐賀県障がい者ICTサポートセンターゆめくれよん+【佐賀県委託事業】  
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー1F／電話0952-36-6977
- 市民生活支援センターふくしの家事務局  
さが福祉移動サービス・ネットワーク事務局／佐賀県地域共生ステーション連絡会事務局  
脳いきいき健康塾【佐賀市一次予防事業】  
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F／電話0952-36-6865
- 金立特別支援学校放課後児童クラブ「チャレンジドクラブ」／電話090-9566-6768【佐賀県委託事業】
- 大和特別支援学校放課後児童クラブ「大和かがやきクラブ」／電話090-7475-8989【佐賀県委託事業】
- まちのホーム医大前【小規模多機能型居宅介護】／総合福祉ビルハーモニー窓口  
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー4F／電話0952-36-6113
- まちの居場所来ん家  
佐賀市紺屋町1番14号／電話0952-36-6865

おもちゃを食べると力がつく  
でも~食べ過ぎないで~



## パソコンを活用してイキイキライフ！！

佐賀県障害者ICTサポートセンターでは、ITの楽しい活用をご紹介しています。

今回は年賀状です。いろんな年賀状ができました。



パソコンボランティア  
募集中！  
障がいのある方の  
パソコンサポート  
してみませんか♪



## はじめよう！2月号

【編集／印刷】 認定特定非営利活動法人 市民生活支援センター ふくしの家

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェスト 総合福祉ビルハーモニー3F

TEL (0952) 36-6865 FAX (0952) 36-6895

E-mail [fukushinoie@world.ocn.ne.jp](mailto:fukushinoie@world.ocn.ne.jp) ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>



【発行】九州障害者定期刊行物協会

〒812-0004 福岡県福岡市博多区綱場町1番17号 福岡パーキングビル4F

TEL (092) 753-9722 FAX (092) 753-9723

〔定価100円〕

【購読料は会費等に含む】

※身障第三種郵便の会報以外に、普通郵便扱いで行政、関係福祉団体、市民向けに広報誌としても送付しています。